



ご協力ください

就業構造基本調査

10月1日現在で実施

十月一日を中心として、全国で「就業構造基本調査」が行われます。調査の対象となったご家庭には、九月下旬に調査員がお伺いします。この調査は、わが国の基本的な統計調査の一つで、昭和三十一年以来、ほぼ三年ごとに行われており、皆さんの仕事の内容や仕事に対する意識などについてお尋ねするものです。調査で得られたデータは、国や地方の雇用に関する政策をはじめ、皆さんの生活にかかわる政策のための基礎資料として活用されます。

なお、調査員をはじめ調査関係者が、調査で知った個人や世帯の秘密を漏らすことは法律で禁じられています。また、調査票は大勢

の人のものを合わせて集計され、統計として利用されます。このため、秘密は完全に守られますから、

ありのままを記入してくださるようお願いいたします。

予約募集

使って便利!!

暮らしに役立つ県民手帳

栃木県統計協会では、昭和五十八年版県民手帳の予約募集を行っています。

この県民手帳は、ポケット手帳とチョットと大きめの大型ポケット手帳の二種類で、内容は、日記編資料編、生活便覧編など暮らしに役立つ資料がたくさん盛り込まれています。領布価格は、ポケット手帳が三

百三十円、大型ポケット手帳が四百五十円です。購入ご希望の方は、自治会長または市企画財政課調整係（☎五四一―一―内線二三五）へ申し込んでください。

なお、予約の締切りは九月二十日①、配布は十一月下旬ごろになる予定です。



子供は、身近な大人が何らかの職業を持っているので、自分は大きくなったら何になろうかとかなり早い時期から考えています。当初は漠然としたもので外見的に目立つ、華やかなものにあこがれ、しだいに自分の家庭の事情、学校の成績などを基礎にして現実的に考えるようになります。

職業についての関心は職業知識、職業興味、職業意欲とに分けられます。職業意欲とは、将来の職業について、何となくやってみたいと思う段階から、どんな犠牲を払ってでも実現したい

職業の選択と父親

たけし 武俊

子供が職業について考えた話、いろいろと説明を聞き、紆（う）余曲折を経て職業は決定されていきます。父親の配慮を感謝し、なつかしく思い出せる人は幸福です。

幼いときに望んでいた職業について、いろいろと説明を聞き、紆（う）余曲折を経て職業は決定されていきます。父親の配慮を感謝し、なつかしく思い出せる人は幸福です。

職業について子供が持っている知識は貧弱なもので、ごく表面的なことしか知っていません。職業興味というのは、好きとか嫌いという言葉で表されるものです。子供

と望んでいる段階まで、さまざまあります。男の子はもちろんです。最近の女の子は自分の将来をよく考えています。ただお嫁さんになりた

のおもしろい点は何か、つらいことや苦しいことはどんなことなのかを、その子供の年齢に応じて話してやってください。歯科技工士とどかが違うのか、一般の医者とはどかが共通しているか、についても理解できるように説明することが大切です。子供が未熟ではあっても、まじめに聞いているのだからかうような態度で接してはなりません。

お役に立ちます



あなたと
市政を結ぶ

市民相談室

市役所玄関をいってすぐ右奥

お忙しい方は
☎(54)1111 内線126